

# 水生植物を調べよう

稲作の盛んな世羅台地では、古くから数多くのため池が造られ、管理されてきました。そこには、他の地域では少なくなった水生植物（水中や水辺に生える植物）が今も多く見られます。

## 水生植物を観察しよう

- ① 根、くき、葉のつくりを考えながら、全体をスケッチしよう。スケールバーも記入しよう。
- ② 葉脈や花の形など、植物を分類する上で重要な部分をスケッチしよう。

●観察日時： \_\_\_\_\_ ●天 気： \_\_\_\_\_

●観察場所： \_\_\_\_\_ ●気 温： \_\_\_\_\_

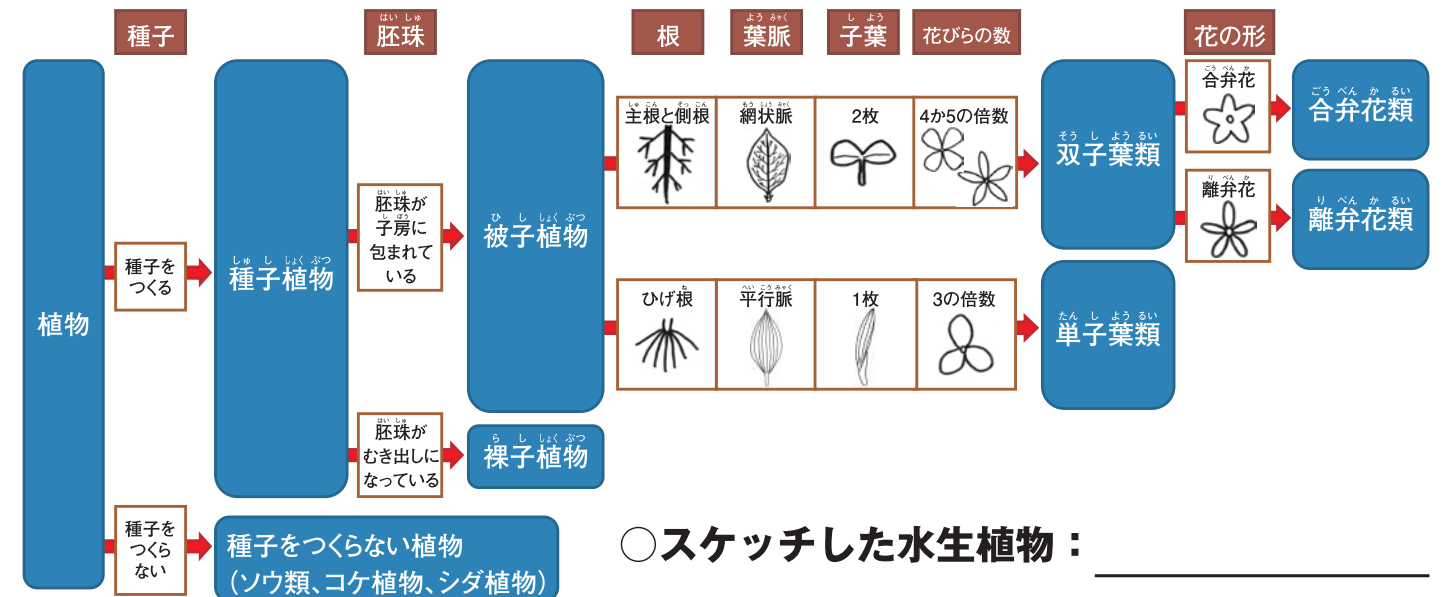
観察場所のようすを記録しよう。

ため池全体のようす：

生えていた場所のようす：

## 分類しよう

スケッチした水生植物は、どの仲間だろう。下の検索表を使って分類しよう。また、図鑑などを使って種名を調べよう。



○スケッチした水生植物： \_\_\_\_\_

## 気孔を観察しよう

水生植物の葉の表面を顕微鏡で観察し、スケッチしよう。陸上植物の葉の表面と比べよう。

観察した植物： \_\_\_\_\_ 顕微鏡の倍率： \_\_\_\_\_

葉の表側

葉の裏側

葉の表側と裏側を比較して考察しよう。